

— より良い未来を想像し、創造する —

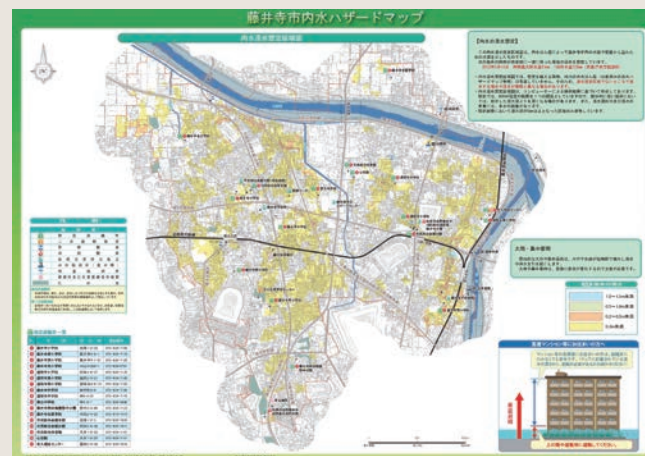
株式会社 浪速技研コンサルタント



所在地：〒567-0041 大阪府茨木市下穂積1丁目2番29号
TEL：072-623-3695 (代)
FAX：072-626-7649
URL：https://naniwa-giken.co.jp
社員数：97名
創 立：1962年2月15日
代表者：代表取締役 青木 寛章



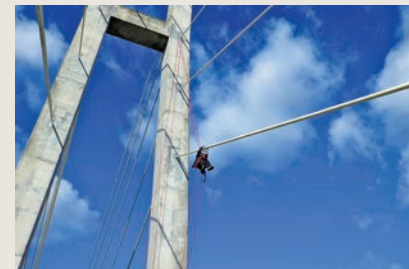
本社社屋



流出解析シミュレーションによる内水ハザードマップ



石川サイクル橋 (1990年当社設計)



石川サイクル橋 ロープアクセスによる調査風景 (2016年当社調査)



日生大橋 ドローンによる橋梁調査



大阪府寝屋川水系 浸水対策調整池 40,000m³



奈良県麦谷川透過型砂防えん堤



技術レポート発表会 (WEB併用により年1回開催)



県優良建設工事等表彰



創立55周年記念旅行

会社概要・沿革

当社は1962年創業以来、地域密着型の建設コンサルタントとして、地域発展に貢献してきた自負があります。また早くから、(一社)建設コンサルタント協会、(公社)全国上下水道コンサルタント協会ほかに入会し、各種協会活動を行いながら、総合コンサルタントとして地域の社会基盤整備に携わってきました。

本社の大阪を中心に、兵庫、奈良、京都、滋賀、和歌山、三重、岡山、広島、愛知、山梨で事業展開しています。

技術展開と技術者育成

当社の技術部門は、建設(道路、橋梁、河川、造園)・下水道・上水道・構造物点検調査の主要4部門のほか、土質・地質調査、発注者支援及び積算、建築設計、測量調査を行っています。

① DX、BIM/CIM

設計業務の3次元化に向けた取り組みとして、身近なTOOL (iPad/iPhoneなど) を使用して地形や構造物を3次元計測し、調査や設計に活用する取り組みを

行っています。

記録した3次元点群データをデータ変換し3D CADで状況、距離、面積、体積等を容易に確認可能となり、机上にて現地状況の詳細な把握ができ、設計精度の向上に役立ちます。

さらに、説明資料としても3次元なので、わかりやすい資料が作成可能となっています。

② 技術者育成

多くの部門に関わる技術者個人のスキルアップとしては、OJTのほか外部から専門家を招き講習を行っています。技術者は業務において、多くの疑問に主体的に関わる姿勢が大切であることから、追求した内容やテーマについての技術発表会を行っており(1回/年)、技報も発行しています。また資格取得制度を設け技術者の資格取得を強く推奨するとともに、技術士取得については個別指導を行うことで、毎年のように技術士を輩出し延べ35名、建築士2名の資格保有者が会社を代表して活躍しています。

③ 技術職員評価基準

社の理念ともいえる地域密着型業務の遂行を具現

化するためには、技術力の向上に加えて顧客に寄りそう姿勢と規範が重要となります。当社では、ISO認証機関からも大きな評価をいただいた独自の技術職員評価基準として顧客評価と反応も拾い上げるシステムを構築しています。これによって、若手社員だけでなく転職してきた技術者にとっても、ステップアップの目標設定とその道筋が客観的に見える指標となっています。個人にとって自分がどんな役割を果たせていけるのかが重要で、「将来像の見える化」ができる制度運用を行っています。

ワークライフバランス

近年、働き方改革関連法の施行に伴い業界における業務改善が進められておりますが、社員のワークライフバランス確保については、当社が最も重要視してきたポイントであり、他社に先駆けて法改正以前より強力に推し進めています。週休完全2日制の確立や時短勤務、リモートワーク、育児休業制度の活用、65歳定年制と70歳まで活躍できる職場環境づくりに注力しています。

企業としてチャレンジの継続は極めて重要な要件ですが、なにより部署や個人の能力を超えた業務量が、業界の業務改善を困難にさせている大きな要因となっています。当社では2010年以降、業務受注の最終判断を技術部門長が裁量する制度としており、これにより当社における過重労働は解消しています。一方、並行して生産性の効率化も進め、年間賞与は業界トップクラスの配分を継続しています。

今後に向けて

インフラの老朽化が進む中、防災・減災、長寿命化、そして国土強靱化を推進する一翼を担いながら地域の発展に寄与してきました。しかし、人口減少下の社会において長寿命化100年目以降から更新費の波が押し寄せてくることは明白であり、今後は、将来のインフラ像を描きながら、地域に寄りそった選択と再構築の提案をしていけるコンサルタントを目指します。

(文：取締役技術本部長 日室 伸一)